



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年11月9日

上場会社名 株式会社 エヌアイディ 上場取引所 大
 コード番号 2349 URL <http://www.nid.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）鈴木 清司
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経理部長（氏名）下山 和郎（TEL）03（3365）2621
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,217	1.3	368	1.3	377	1.6	218	136.7
23年3月期第2四半期	7,127	0.7	364	3.4	371	5.1	92	△54.5

（注）包括利益 24年3月期第2四半期 202百万円（108.5%） 23年3月期第2四半期 96百万円（-）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	57	59	—	—
23年3月期第2四半期	24	33	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
24年3月期第2四半期	10,625	6,141	6,141	57.8		
23年3月期	10,660	6,110	6,110	57.3		

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 6,141百万円 23年3月期 6,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	—	—	—	—	45	00	45	00
24年3月期	—	—								
24年3月期（予想）			—	—	—	—	45	00	45	00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,750	0.8	1,010	8.0	1,020	2.6	600	34.0	158	50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	4,369,830株	23年3月期	4,369,830株
24年3月期2Q	584,237株	23年3月期	584,237株
24年3月期2Q	3,785,593株	23年3月期2Q	3,785,593株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」（3）連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、甚大な被害をもたらした東日本大震災による厳しい状況から徐々に持ち直しの動きが見られるものの、海外景気減速の影響や急激な円高進行等により、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、震災の影響などにより企業はIT投資に慎重な姿勢を示しており、厳しい受注環境が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、既存顧客に対する現場営業の徹底と、「とる営業」から「生み出す営業」への転換などにより営業体制を強化し、受注獲得に努めました。また、既存分野の事業に加えて付加価値ビジネスへも取り組み、当社グループの技術を生かしつつ新たな事業領域の拡大を目指しております。その中心として当社独自に開発した、Android向けサービスプラットフォーム「Nstylist」（注1）の販売展開及び「Nstylist」を利用したスマートフォン向けアプリ開発に注力しております。

売上面では、NID東北が震災の影響により受注減となりましたが、当社の特徴であるバランス経営の強みを生かし、より密にグループ間相互で連携し、売上増強に努めました。また、収益面では、超過勤務管理の徹底や非稼働人員の撲滅等の施策を実施しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,217百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益368百万円（同1.3%増）、経常利益377百万円（同1.6%増）、四半期純利益218百万円（同136.7%増）となりました。

注1「Nstylist」：タブレットやスマートフォンなどのAndroid OS端末に搭載することで、企業のニーズに対応するアプリケーションサービスを簡単に作成・提供できます。また、専用サーバーの「Nstylist server」と「Nstylist」搭載端末がダイレクトに連携し、シームレスな情報管理を実現するとともに、システムインフラの保守・運用を総合的にサポートします。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①通信システム事業

当事業では、自動車やスマートフォン関連の受注が増加しました。この結果、売上高は1,683百万円（前年同四半期比18.5%増）、営業利益66百万円（同45.8%増）となりました。

②情報システム事業

当事業では、生損保、共済関連の受注は安定的に推移しましたが、流通・製造、官公庁の受注が減少しました。この結果、売上高は1,369百万円（同5.4%減）、営業利益108百万円（同16.7%減）となりました。

③ネットワークソリューション事業

当事業では、運輸業や生損保、物流等の主要顧客からの受注は安定的に推移しましたが、官公庁関連の受注は減少しました。この結果、売上高は2,182百万円（同5.4%減）、営業利益89百万円（同28.2%減）となりました。

④NID・IS

当事業では、データ入力関連の受注は減少しましたが、システム開発の受注は増加しました。この結果、売上高は1,264百万円（同22.0%増）、営業利益66百万円（同95.7%増）となりました。

⑤NID・IE

当事業では、顧客との関係を強化して受注確保に努めるとともに稼働率の向上に取り組みました。この結果、売上高は406百万円（同2.6%増）、営業利益41百万円（同208.4%増）となりました。

⑥NID東北

当事業では、震災の影響により電力関連顧客のIT投資が延期され、厳しい状況で推移しました。この結果、売上高は309百万円（同40.1%減）、営業損失4百万円（前年同四半期は営業利益19百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,167百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が475百万円減少したこと、現金及び預金が351百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は2,458百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が13百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、10,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,918百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円減少いたしました。これは主に買掛金が86百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は2,564百万円とな

り、前連結会計年度末に比べ15百万円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が14百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、4,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は6,141百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が47百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.8%（前連結会計年度末は57.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日の「平成23年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,934,693	5,286,181
受取手形及び売掛金	2,419,087	1,944,041
有価証券	1,038	1,038
仕掛品	213,083	375,631
繰延税金資産	435,309	444,265
その他	213,186	116,085
流動資産合計	8,216,398	8,167,244
固定資産		
有形固定資産		
土地	136,767	136,767
その他（純額）	100,776	102,662
有形固定資産合計	237,544	239,430
無形固定資産		
ソフトウェア	188,639	189,691
その他	45,822	58,656
無形固定資産合計	234,461	248,347
投資その他の資産		
投資有価証券	420,360	400,943
繰延税金資産	1,000,150	1,020,078
差入保証金	477,874	476,050
その他	74,115	73,165
投資その他の資産合計	1,972,501	1,970,238
固定資産合計	2,444,507	2,458,016
資産合計	10,660,906	10,625,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	358,761	271,846
未払金	278,391	271,359
賞与引当金	900,155	906,791
未払法人税等	165,270	187,639
その他	298,750	280,913
流動負債合計	2,001,329	1,918,550
固定負債		
退職給付引当金	2,046,087	2,060,468
役員退職慰労引当金	381,925	392,112
その他	121,415	112,164
固定負債合計	2,549,427	2,564,744
負債合計	4,550,756	4,483,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	6,244,548	6,292,213
自己株式	△1,226,363	△1,226,363
株主資本合計	6,160,212	6,207,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△50,062	△65,912
その他の包括利益累計額合計	△50,062	△65,912
純資産合計	6,110,150	6,141,965
負債純資産合計	10,660,906	10,625,260

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	7,127,141	7,217,009
売上原価	5,888,998	5,965,877
売上総利益	1,238,143	1,251,131
販売費及び一般管理費	874,059	882,284
営業利益	364,083	368,846
営業外収益		
受取利息	1,075	78
受取配当金	3,439	4,308
助成金収入	9,625	3,545
その他	2,925	4,206
営業外収益合計	17,066	12,138
営業外費用		
支払利息	876	793
投資事業組合運用損	6,433	627
その他	2,201	2,035
営業外費用合計	9,511	3,455
経常利益	371,638	377,529
特別利益		
固定資産売却益	—	101
投資有価証券売却益	915	—
貸倒引当金戻入額	3,379	—
特別利益合計	4,294	101
特別損失		
固定資産売却損	144	—
固定資産除却損	70	88
投資有価証券評価損	193,779	—
会員権評価損	—	1,800
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,130	—
その他	—	270
特別損失合計	200,125	2,158
税金等調整前四半期純利益	175,807	375,472
法人税、住民税及び事業税	113,480	175,465
法人税等調整額	△29,778	△18,009
法人税等合計	83,701	157,455
少数株主損益調整前四半期純利益	92,105	218,016
四半期純利益	92,105	218,016
少数株主損益調整前四半期純利益	92,105	218,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,848	△15,849
その他の包括利益合計	4,848	△15,849
四半期包括利益	96,954	202,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,954	202,167

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	175,807	375,472
減価償却費	67,088	70,881
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	36,952	14,381
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,337	10,187
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,379	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,186	6,636
投資事業組合運用損益 (△は益)	8,399	2,561
受取利息及び受取配当金	△4,514	△4,386
支払利息	876	793
投資有価証券売却損益 (△は益)	△915	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	193,779	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	144	△101
有形固定資産除却損	70	88
会員権評価損	—	1,800
売上債権の増減額 (△は増加)	374,437	475,045
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△115,859	△160,667
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	49,227	94,553
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	130	△154
仕入債務の増減額 (△は減少)	△38,960	△86,914
未払金の増減額 (△は減少)	△46,147	△36,789
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△11,376	△8,550
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	20,148	△9,756
その他	△3,837	3,166
小計	720,598	748,246
利息及び配当金の受取額	4,514	4,386
利息の支払額	△876	△793
法人税等の支払額	△134,274	△156,393
営業活動によるキャッシュ・フロー	589,961	595,446

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△300	△12,367
投資有価証券の売却及び償還による収入	300,000	500
有形固定資産の取得による支出	△20,271	△14,190
有形固定資産の売却による収入	38	114
無形固定資産の取得による支出	△48,214	△49,184
その他	△25,032	△2,882
投資活動によるキャッシュ・フロー	206,218	△78,010
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	460,000	410,000
短期借入金の返済による支出	△460,000	△410,000
配当金の支払額	△170,209	△169,636
その他	△2,294	△2,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172,503	△172,571
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	623,676	344,864
現金及び現金同等物の期首残高	4,070,109	4,859,806
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,693,785	5,204,670

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	1,421,275	1,448,826	2,308,296	1,036,255	396,574	515,913	7,127,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,804	31,018	32,243	278,953	343,104	9,974	719,098
計	1,445,080	1,479,844	2,340,540	1,315,209	739,679	525,887	7,846,239
セグメント利益	45,489	129,684	125,006	34,214	13,506	19,919	367,820

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	367,820
セグメント間取引消去	1,732
全社費用（注）	△5,018
その他	△450
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	364,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						合計
	通信システム事業	情報システム事業	ネットワークソリューション事業	NID・IS	NID・IE	NID東北	
売上高							
外部顧客への売上高	1,683,884	1,369,994	2,182,924	1,264,080	406,947	309,178	7,217,009
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,793	35,292	46,916	263,591	347,124	17,649	731,368
計	1,704,678	1,405,287	2,229,840	1,527,672	754,071	326,827	7,948,377
セグメント利益又は損失（△）	66,337	108,059	89,723	66,972	41,658	△4,413	368,336

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	368,336
セグメント間取引消去	1,533
全社費用（注）	3,643
その他	△4,667
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	368,846

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（7）重要な後発事象
該当事項はありません。